

報道機関各位

継続的な医療機関の経営の質向上を促進するJHQCが発足。

8病院が第1回目の「クオリティクラス認証」を取得。

サービス産業の生産性向上等に取り組む(財)社会経済生産性本部(理事長:谷口 恒明)は、社会インフラとしての医療システムの強化と市民のQOLの向上を目指して、医療機関が継続的に経営の質を高めていくことを促進するために、経営の質向上への取り組みを評価する認証制度(*Japan Quality Class for Healthcare*/略称;クオリティクラス認証)を伴った新たな組織「JHQC(日本版医療MB賞クオリティクラブ)」を発足した。

JHQCでは、発足とともに、医療機関が体系的、かつ継続的に経営の質向上に取り組み始めたことを証する「クオリティクラス認証(Aクラス認証)」の第1回認証病院として、以下の8病院を発表した。

<第1回 クオリティクラス認証病院(Aクラス認証)> ※組織名 五十音順

社会医療法人財団慈泉会 相澤病院(長野県・松本市)

医療法人永仁会 永仁会病院(宮城県・大崎市)

医療法人敬和会 大分岡病院(大分県・大分市)

医療法人財団献心会 川越胃腸病院(埼玉県・川越市)

社会医療法人 きつこう会 多根総合病院(大阪府・大阪市)

医療法人財団 松圓会 東葛クリニック病院(千葉県・松戸市)

医療法人 清和会 長田病院(福岡県・柳川市)

社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 福井県済生会病院(福井県・福井市)

(添付資料)

1. クオリティクラス認証について
2. クオリティクラス認証 各病院 概要
3. JHQC 発足について

<問い合わせ先> 〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3-1-1
(財)社会経済生産性本部 経営品質推進部 JHQC担当:小林・金久
Tel: 03-3409-1117 / Fax: 03-3409-1167
E-Mail: H.kobayashi@jpc-sed.or.jp
URL: <http://www.jhqc.jp/>

クオリティクラス認証について

1. 認証制度の目的

JHQCでは、医療機関が経営品質向上プログラムを活用した経営の質向上に取り組み始めたこと、及び成果を上げていることを評価し、さらなる相互研鑽を促すことを目的として、「Japan Quality Class for Healthcare（略称：クオリティクラス認証）」制度を設けます（右図：ロゴマーク）。

「クオリティクラス認証」では、医療機関が経営品質向上プログラムを活用して、体系的かつ継続的な経営の質向上に取り組み始めたことが認められた段階で、その医療機関を「Aクラス認証」病院として3年間にわたって認証します。

「Aクラス認証」を受けた医療機関は、認証を継続するためには、3年以内に『日本経営品質賞アセスメント基準書』に沿って、「経営品質報告書」を作成・提出し、審査委員会からの「審査」を受けることが要求され、継続的な経営の質向上が図られるようになっております。

（なお、「Aクラス認証」を超えて、高いレベルでの経営の質向上への取り組みを評価・認証する、より「上位クラスの認証」については、認証条件などを含め詳細に関して検討中です。）



2. 評価・認証のプロセスについて

今回の「Aクラス認証」への申請には、『日本経営品質賞アセスメント基準書』の組織プロフィールという項目に沿って、自病院の経営を整理・検討して記述し、提出することが求められました。それをJHQC審査委員長と運営委員長及び事務局によって、記述内容の不備の確認や、米国MB賞受賞病院の記述レベルとの比較等（不備による再提出を含む）が行われました。その評価結果がクオリティクラス評価委員会に報告され、認証の審議・決定が行われました。

＜組織プロフィールで記述が求められる内容＞※

- （1）組織が目指す「理想的な姿」；自病院のミッションやビジョン、大切な価値観など
- （2）顧客認識；ターゲットとしている市場と患者の特徴やニーズ
- （3）競争認識；競合相手となる病院の特徴や競争環境の状況など
- （4）経営資源認識；自病院の強みと考えられる設備、技術、ノウハウ
- （5）変革認識；ビジョン達成に向けた経営課題や戦略
- （6）組織情報；所在地、職員の職種内訳、財務情報

※詳細は『2009年度版 日本経営品質賞アセスメント基準書』ご覧下さい。

3. クオリティクラス評価委員会 委員一覧

JHQCでは、下記の経営学または実務における有識者、及び医療の臨床分野、医療機関の経営等に関する有識者の方々に評価委員として就任頂き、クオリティクラス申請病院への認証にかかわる審議・決定 等を行って頂いております。

委員長	嶋口 充輝 氏	慶應義塾大学 名誉教授・法政大学大学院 教授／ 財団法人医療科学研究所 所長
委員	井原 哲夫 氏	慶應義塾大学 名誉教授・尚美学園大学大学院 教授
委員	岩崎 榮 氏	NPO 法人卒後臨床研修評価機構 専務理事
委員	亀田 俊忠 氏	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 名誉理事長
委員	北川 正恭 氏	早稲田大学大学院 教授・前三重県知事
委員	猿田 享男 氏	慶應義塾大学 名誉教授・財団法人医療研修推進財団 理事長
委員	高久 史磨 氏	東京大学 名誉教授・自治医科大学 学長
委員	高梨 智弘 氏	株式会社日本総合研究所 フェロー／ 元 社団法人日本医業経営コンサルタント協会 理事
委員	増田 宏一 氏	日本公認会計士協会 会長・日本経営品質賞委員会 委員
委員	森田 富治郎氏	第一生命保険相互会社 代表取締役会長
委員	谷口 恒明	財団法人社会経済生産性本部 理事長

クオリティクラス認証 各病院 概要

1. 社会医療法人財団慈泉会 相澤病院（代表者：理事長・院長 相澤 孝夫 氏）

所在地：長野県松本市本庄 2-5-1

病床数：471 床 / 職員数：1,439 名 / 標榜科：37 科

主な特徴：地域医療支援病院、救急救命センター、電子カルテ・画像電送、DPC 対象病院
管理型臨床研修病院、地域がん診療拠点病院、病院機能評価認定(H16)

2. 医療法人永仁会 永仁会病院（代表者：理事長 宮下 英士 氏）

所在地：宮城県大崎市古川旭 2-5-1

病床数：80 床、人工透析 64 床 / 職員数：195 名 / 標榜科：7 科

主な特徴：北海道・東北地区初の NST を組織化し、チーム医療を推進

宮城県子育て支援優良中小企業「最優秀賞」(H18)

みやぎ食育活動実践者表彰「食育奨励賞」(H19)

病院機能評価(2 回目更新)認定 (H20)

3. 医療法人敬和会 大分岡病院（代表者：理事長 岡 敬二 氏）

所在地：大分県大分市西鶴崎 3 丁目 7 番 1 1 号

病床数：231 床 / 職員数：447 名 / 標榜科：21 科

主な特徴：二次救急指定病院、地域医療支援病院、大分で民間病院初の DPC 算定病院
病院機能評価 (2 回目更新) Ver5 認定 (H19)

「男性の育児参加促進事業実施事業主」指定

4. 医療法人財団献心会 川越胃腸病院（代表者：理事長・院長 望月 智行 氏）

所在地：埼玉県川越市仙波町 2-9-2

病床数：40 床 / 職員数：100 名 / 標榜科：消化器科

主な特徴：病院機能評価第一回認定病院、消費者志向優良企業表彰で医療機関初通産大臣賞
埼玉県経営品質賞 知事賞、男女共同参画事業所 知事賞

5. 社会医療法人 きつこう会 多根総合病院（代表者：理事長・院長 小川 嘉誉 氏）

所在地：大阪府大阪市西区境川 1-2-3 1

病床数：304 床 / 職員数：約 490 名 / 標榜科：18 科

主な特徴：二次救急指定病院、指定臨床研修指定病院、病院機能評価認定
日本初のアメリカ NPO 法人プレインツリー加盟病院

6. 医療法人財団 松園会 東葛クリニック病院（代表者：理事長・院長 東 仲宣 氏）

所在地：千葉県松戸市樋野口 8 6 5-2

病床数：95 床 / 職員数：約 400 名 / 標榜科：11 科

主な特徴：慢性腎臓病治療 専門、NST 活動を通じたチーム医療の実践、病院機能評価認定

7. 医療法人 清和会 長田病院（代表者：院長 木下 正治 氏）

所在地：福岡県柳川市下宮永町 5 2 3-1

病床数：一般病床 92 床、療養病床 90 床 / 職員数：217 名 / 標榜科：11 科

主な特徴：二次救急告示病院、DPC 算定病院 (H21.7 月～予定)、病院機能評価更新 (H17)

8. 社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 福井県済生会病院（代表者：院長 三浦 将司 氏）

所在地：福井県福井市和田中町舟橋 7 番地 1

病床数：466 床 / 職員数：1,067 名 / 標榜科：21 科

主な特徴：ISO9001：2000 認証取得、地域医療支援病院、がん診療連携病院、
肝疾患診療連携病院、DPC 算出病院